磐城毎日
社長　大和田興兵衛
發行所　福島縣平市南町
株式會社　磐城毎日新聞社
編集兼印刷發行人　遠藤孝倫
電話（平）一二一〇番

私的生活に無理な認定講習
決議文を文部省へ

去般十一日日教組中央委員大會で全國的な認定講習不參加の決議に次ぎ福教組石城支部では十四日正午より平第一小學校に於て小、中學校一級受講者二百名、同日午後二時より磐城女子高校に於て高等學校長及び一級講習者の合同受講者大會を開き活發な論戰を行い、免許法並に文部省令の改正を要望する事に意見の一致をみ、納得し得る條件が示されるまで第二次認定講習に參加しない事に決し、直ちに總司令部、文部省、教育委員會、福島大學宛に次の如き決議文を送附した

決議文

今次認定講習に對し我々はその施行法を修正、教職經驗の尊重と現職教員の既得權確保を要望したのであつたが容れられず、第一次認定講習の實施に入つた結果して職場に於ける能率の低下は著しく、公的勤務に及ぼした惡影響は增大し私的生活に於ける無理と困難も又堪え難きものがあり、一方各地PTAより兒童生徒を放棄する教師の受講にきびしい批判の目がそゝがれるに至つた、我々はこゝに講習の實施內容及び方法の合理化と單位修得日數の縮減、經濟的負擔の輕減を含む認定講習の民主的運營を要求し、我々が安じて受講し得るような條件が示され、それを納得し得る日が來るまで第二次認定講習の受講に參加しないものである

我々は我々の要求が教育の實際に當つている者の極めて妥當適切なものであることをこゝに確認し、我々の一致した團結の意志に依つて要求の貫徹を期待し之を確認するものである

一九五〇年七月十四日

認定講習受講者大會

地方税徵收具体化
縣對策委員會を設置

地方税の徵收の惱みは既報の如くでこれが對策につき縣では地方税納税推進委員會(假稱)を結成し對策の具体化を計る事になり十七日縣に於て對策委員會を開催し、縣下五市では十五日午後一時より郡山市役所に於て税務課長會議を開催した平市から山岸税務課長が出席したが對策についての具体策は縣の推進委員會の指示を俟つ事とし十七日の縣に於ける對策委員會には福島市を五市代表として參加せしめる事を申合せた、平市では十七日午後一時から開催した事務囑託員會議には地方税の見透しの説明を行つた程度で具体的な對策については縣の指令があつた後改めて協議する事となつた

高校雄辯大會

十六日磐女高講堂において濱通り高校雄辯連盟石城支部辯論大會を行つた、參加校は平工、磐高、磐女、福水の四校で入賞は次の通り優勝=平工、二位磐高、磐女、四位福水であつた、個人では一位齋藤忠儀(平工)「學生とスポーツのあり方」同石山惠子(磐女)「鳩よ羽ばたけ」三位遠藤邦夫(磐高四位石井昭七(平工)五位高木充(磐高)

ソ連大使館座り込み延期

在外同ほう奪還闘爭大會は既報の如く十八日より行うわけであつたが東京の都合により延會することになつた、なおソ連大使館座り込み運動に參加する郡の留守家族代表は内郷町安藤榮助(三六)さんに決定した

少年保導者講習

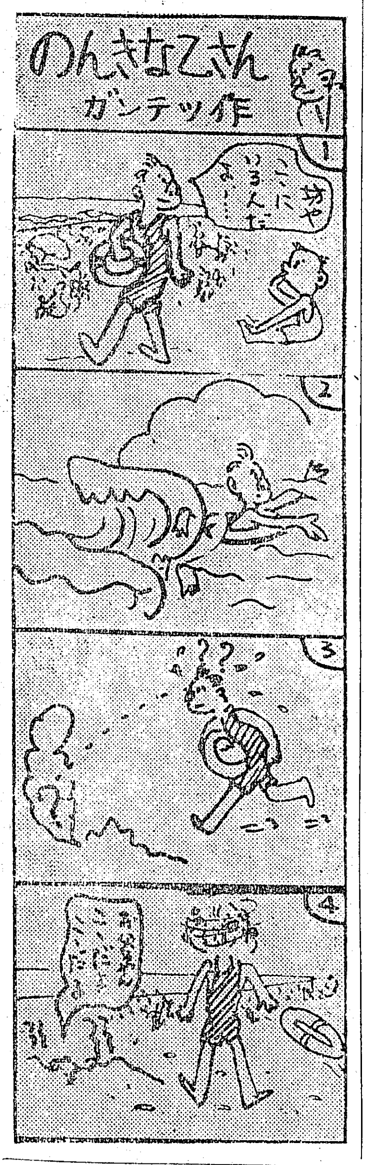
少年保導者講習會は二十一、二、三の三日間猪苗代町で開き、子供クラブの育成、町内別組織等について行う平からは高野子供新聞主筆が出席する

年賀状當籤者
七月中に引取を

昨年暮より賣り出したお年玉つき年賀状の當籤者で今だに特賞ミシン二台、虎切手二八五万枚、その他多數賞品の受取人がない、締切り七月末日であるから當選番号を調べ早急に受取方を局では希望して居る

プール開き
四ッ倉水泳大會

八月九日四ッ倉觀光協會では同町中學プール開きを兼ねて水泳大會を開く、同中學校プールは去る六月二十日着工、現在九分通りまで進行中だが九日プール開きをめざし完成をいそいでゐる、なお當日は海水浴場にトラック一台のスイカを浮かし、一般客を歡待する案もたてゝゐる



税法説明出版　平税務署會根直税課長は改正所得税の普及徹底を計る爲税法もを平易に解釋し圖解をつて明細に説明、最も理解に苦しむ点を捉えて解説された改正申告所得税解説は各く税務關係より好へようを受け單行本三千部を實費八十円で發刊した

田村岩雄氏民生委員に

平市では十五日午後一時から市役所會議室で民生委員推薦委員會を開催、辭任した石山信雄氏の後任として才槌小路の田村岩雄氏を民生委員に推薦する事に決定した

商状經濟欄

「鮮魚」十七日現在卸値（單位貫）

かつを(四倉)　二五〇―二三〇円
さば(四倉、小名濱)　一二〇―一〇〇円
あじ(小名濱)　二五〇―二〇〇円
いか(三陸)　一〇〇円

「青果市況」㋚市場　市況活潑

玉菜(地物)　一五―一〇円
きうり(同)　三〇―一五円
さやえんどう(同)　一八〇―一二〇円
なす(同)　一〇〇―六〇円
人參(同)　一五―一〇円
南瓜(同)　七〇―四〇円
らつきよう　八〇圓
トマト(同)　二〇〇―一二〇圓
西瓜　九〇―七〇圓

社會學級の實施
平、福島市に指定さる

縣下五市の教育課長會議は十五、六の兩日福島市で行われ夏季社會大學、綠蔭子供會、社會學級等について協議した、社會學級の開催については福島、平の兩市が先づ指てい地となり今年度から實施することになつた、內容は母親學級青年學級と同じく一般父兄を對照とした社會教育で一年間繼續となる見込

兒童相談を開く

十七日午前九時より縣兒童相談所橋本所長外一名が平市役所に於て不良的傾向にある兒童及び保護を必要とする者などの爲めに子供の教育上困惑して居る保護者に適切な指導、兒童の性質鑑別並に身の上問題につき相談をすることになつた

新らしい―地方税に就て
平市税務課（八）

評價員は固定資産税の課税標準となる資産價格を評價するものであるからその責務は非常に重く一人の評價員ではその職務を完ふすることができないので評價員の仕事を補助させるため若干の評價補助員をおくことになつており、これは市町村の吏員の中から任命する評價員は市町村長の指揮をうけ補助員の協力の下に毎年一月一日現在の資産の状況を調査してこれを評價し、直ちにその調書を作つて市町村長に提出し、市町村長は二月五日までに價格を決定すると同時に固定資産課税台帳にその價格を登録するのであるが、昭和二十五年度の特例として償却資産については二十四年七月一日現在の時價によつて評かし價格の決定は二十五年十一月三十日までとなつてゐる、價格の決定をして台帳に登録したときは毎年二月五日から十五日までの間これを關係者の縦覧に供するのであるが、償却資産については二十五年度に限りこの縦覧期間を本年十二月一日から十日までとする評價員の評かと市町村長の價格の決定については地方財政委員會や知事の助言の下に毎年少くとも一回納税者と共にする實地調査納税者に對する質問申告書の調査等を基礎としかつ獨自の判斷と責任を以つてこれをするということになつてゐるが、償却資産について、万一納税者が納得できないか格の決定等あつた場合これを審査決定するため市町村に固定資産評價審査委員會を設け三人の委員をおくことになつてゐるひようか員には任期はないが審査委員には三年の任期の定めがあり最初に選任される委員の任期は一人は一年、一人は二年、一人は三年で爾後毎年一人づつ更迭する審査委員は市町村税義務者のうちから市町村の議會の同意を得て選任するのであり、兼職禁止欠格條項等は、ひようか員の場合と同様であります、審査のため會議は毎年二月六日から三月十五日までの間に又は審査請求のあつた日から三十日以内に開くことになり、審査による決定事項は關係者及び市町村長に通知する審査の決定に對し不服あるときは訴願又は出訴することができることになつております

小名濱支局開設

支局長　小野務平
所在地　小名濱町橋本二一
電話　四八番

本社は創刊以來內容の充實を計ると共に地方進出の準備を進めていたが、その第一歩として小名濱町に支局を新設、泉、小名濱、江名豐間方部、所謂磐城片濱の通信販賣の任に當ることに決定いたしましたので今十八日より一切の業務を開始致しました、支局長は町會議員として又磐城通信社長として新聞通信販賣には永き經驗を有し斯界に知られて居り今回吾社の一員に參加、地方通信に活躍されることは吾社の誇りとするに足りるものがあります、愛讀者各位にも今後本社の飛躍的活動と新聞本來の使命達成に絶大の期待を乞うものであります

昭和二十五年七月十八日

株式會社　磐城毎日新聞社

【株式市況】
磐城證券　十七日現在

昨日と保合市況活潑出來高概算八百万株で記録更新、資源株の躍進が目立つが全般に賣物を消化してよく値も伸びている、相場はまだ若いので押目は買つて出て間違いないだらう

鋼管　一七　呉羽化　三六
東洋紡　一四　苫小牧　一四四

鐘紡　一四八　十條紙　一六二
日清紡　三九〇　本州紙　一六八
呉羽紡　一〇八　日セメ　八八
日東紡　八〇　磐城セ　一九九
片倉　六〇　小野田　一四三
帝人　一四六　不動新　三九
東洋レ　一二七　陽和不　二〇九
新光レ　一七五　開東不　二三〇
山パル　一七四　三越　四三五
東海上　五四六　日麥酒　四四〇
新郵船　一八〇　朝麥酒　四四〇
三井船　一五五　キリン　五三五
日發　四六　寶酒造　一五四
三井山　三六　野田醤　三三五
日石　一〇三　豐年油　一四五
三井造　一五五　高壓　六二
日立　四一　日産化　六九
東北パ　一三三　日活　一五〇

小倉平郵便局長は簡易保險事業打合せの爲め二十四日札幌郵政局へ出張

文藝欄

吾輩は虎である
（四）
吉田昌廣

吾輩は注意の集點を玄關に向けた、玄關と云つても台所の流しがあり、かまどがあり、薪があり、物置き兼台所兼半坪の細長い玄關である、それに夏は吾輩の屈指の涼み場がある、幅一尺長さ三尺のより段である、台所からのしつ氣が適當で風通しがよい

御婦人といふものは賑かなものである、こゑが明るく華かであるばかりでなく零圍氣を押しひろげて匂ふばかりである、主人が常に女は人の世の花であると云ふが實なるかなと思ふ、ほんとに猫の世界だつて雌がゐなかつたらどんなであらうキエルケゴールでなくともキツト絶望の深淵に立つかも知れない、自説をたてゝ婦人客を忘れては申譯ない

奥さんは風呂からかへりに尋ねてきたお客さんにあつたのであらう「さうしてね」とお客さんの明るい聲がせき込んでゐる

笠のない電燈であるが、二人の婦人を浮きたたせた奥さんは風呂より出「失禮するわ」とシユミーズ一枚なのに上氣した顔、一日の疲れをとつた、彈力のある皮膚、さぞ寫眞に撮つたらいゝだらうと思つた、お客さんは奥さんの妹で故郷で小學校の先生をしてゐるのである

名産・貝焼
塩辛・鰹節
丸市屋
平市四丁目
電話213番

季節の味
▲一食　二味　三好み▼
冷むぎ　乾めん　素めんの
委託加工は是非當店へ
工場　平市古鍛冶町　電話一〇九四番
出張所　平市田町
永島製麵所

シラドヤ自慢の
特製　落花生油
一合四十五圓で販賣中
特に料飲店にお薦めします
胡麻油　一合　七十圓
サラダ油　一合　六十圓
米ノ油　一合　三十五圓
一升罐入、五合罐入、二合壜詰もあります　御利用下さい
多量御用命の方には卸値で應じます
シラドヤ　市一丁目
平製油株式會社
電話364番

眞夏の御惣菜に
安價で
御手輕な
當店自慢の
コロツケ
天ぷら
七圓五十錢
平市一丁目中央通
豊松

昔懐かし流線型
)(王子石鹸特約店)(
長
荒物・陶器
)(皆様の松崎商店)(
平市新川町
松崎商店
電話一七二番

市民は映畫がお好き

入場料月に參百七十万圓

世は擧げて不況に惱み、失業者は巷に溢れ暗い世相を描き出している反面、趣味の世界は格別でゆでるような暑さに喘ぎながら各映畫館に押しよせるファンの足はどんなものか、平市內昨今の四映畫館風景を覗く事とする

映畫館風景を描き出す前に石城地方事務所徵稅課の調査による本年五月中の市內四館の入場者數と入場者稅として地方事務所に納つた稅額を示せば

△入場者

A館―二〇、〇五六人
B館―二一、一〇〇人
C館―二一、四六三人
D館―一一、七九九人
計 七四、四一八人

△入場稅

A館―四七六、六六五円
B館―五七五、三八〇円
C館―五一八、七四〇圓
D館―二八六、四四〇円
計一、八五三、二二五円

右の通り四館一ヶ月間の入場者總數は七万四千四百餘名で一日平均二千四百八十四餘名、一館一日平均約六百二十名となつている、入場稅は一ヶ月總額百八十五万三千餘円の巨額に連して居り、一日平均六万千七百餘円で、この稅額と同額が正味の入場料として經營者の懷に納るわけであるからこの倍額即ち一日平均十二万三千四百餘圓が平市及び近鄉の映畫ファンが拂つた計算である

盆興行を的 世界館

世界館の七、八月入場者は各學校の休みと海水浴のシーズンでてい員三七四名に對して四百人から五百人位で前月に比べ減つてゐる、每年此の月は一年中で少いが八月は盆休みで地方客があり七月よりは觀覽客も多い「吾れ幻の魚を見たり」などは內容が良いが高級であるため入場者が少い現ざい市民に喜ばれる映畫は肩のこらない娛樂的なスリラー物が第一で、次いで母物語のやうな涙物でふう刺物は喜ばれてゐない、男女別では男が壓倒的で年令別に見ると十七才位から二十五、六才迄が一番多い、質の惡い入場者はない、落書ときつ煙は絶えないそうだ

受けぬ戀愛物 平文化

「きけわだつみの聲」で人氣呼ぶ平文化劇場をのぞく事務處理に忙しそうな館員に先づ目についた夏と映畫館の出入はと聞いて見るとやはり夏期は少いのが例年の常なさうだ、平均入場者は三百と言ふところで一時はやつた戀愛物も今ではすつかりだめ、活發なピストル物などが人氣があると言う炭鑛關係の人の出入が六、七割を占めてゐると言うところにも原因はあるらしい中をのぞくとなるほど横はち卷の人達が大分まじつてゐる、女の人はほとんど少く、居る人達の八割はアベック組だ

夏がれを見ない 聚樂館

米國映畫專門館として一日平均七百名の觀客を吸收スクリーンの鮮明發聲機の明りような点に他の追從を許さぬ優秀を誇る聚樂館は海水浴登山等に入場者を奪はれる夏枯れ狀態にも割合他館程の打擊は受けずジャングル、ジムの密林映畫にてい員四百五十名の入塲限度を突破し尙十八日より文部省推薦「綠色の髮の少年」は總天然色映畫で特に米國が日本向に製作したものだけに觀客の吸收はさして夏枯れの深刻さもないだらう

客は眼が高い 平館

新盆と日曜日の重なり合つた十六日は市內平館でも今日こそはとかき入れの皮算用をたてゝいたが海や山岳や派手に繰り展げられた女子プロ野球に客足を奪われ映畫ものが觀迎されぬせいもあつて客の入りは平素の日曜日よりも下廻り晝前の館內は閑古鳥、ひるころやつとてい員に達する程度だつた夜は館內の窓を開放するせいか涼しい風が入りぽつりぽつり夫婦同伴のお客もみられたが矢張客入りはてい員ぎりぎり、というところ使用人の話しによると今年は金詰が深刻に反映して夏枯れは例年より二ケ月早くきた、冷房裝置のない蒸風呂のような映畫館が嫌われ海や山やスポーツとレクリエイションを求めているのと觀客の選擇眼が高くなるにつれて吸引力の强い細雪のような映畫がずばぬけて成績をあげているのが今年の特色だ

仲川縣主事

管內學校視察

縣敎育事務局敎務課仲川淸藏丹治二郎の兩氏は十五日小名濱町で開かれた學校建築關係事務打合せに出席十六日四ツ倉町で新築中の中學校を視察したが、豫定通り進まぬ同校の速進方をうながした、同校は來る八月末日までは完成の豫ていだが、先の水雨のために材料の搬出がおくれ建築に支障をきたつてゐたもの尙中學校の生徒は現ざい三ケ所に分れ不便をしのいでゐる

誘蛾灯電線

好間村川中子字八方屋二二農業大谷利彌(四九)方では同字川合地內の田甫に設置しておいた誘蛾燈の電線百十十間を十五日夜盜まれた

水泳中浪に呑る

勿來町字白米大日本勿來炭鑛採炭夫管野勝吉(三五)は十六日午後二時ごろ勿來海水浴場で遊泳中浪にのまれて溺死し

光子ちゃん

カニに取られたか

內鄉町高坂桶屋業石井彌吉三女光子(七)ちゃんは十六日午前十一時頃四ツ倉海岸で行方不明、彌吉さんは此の日弟子二人と三人の子供を連れて四ツ倉に海水浴に來て同海岸を散歩中舊戰友に合い立話しをしてゐるうち九ツになる男の子とカニ取りに行くと言つて出かけたまゝ歸らず晝食になつて初めて氣づき同濱警備員に連絡さがしたが見つからな、四ツ倉町署に屆け出た

(わだつみの聲)

人氣呼んで上映

縣職組平支部では十八日から一週間平文化劇場で上映される、反戰映畫「きけわだつみの聲」希望者が觀賞後批判會を開く

波立藥師寶物公開

花火大會に臨時列車

久の濱波立藥師のお祭りは二十八、九の兩日で每年一万人位の人出でにぎわつてゐるが、今年は花火大會、寶物の一般公開など今まで例のないもよおしが計畫されてゐるので近年にない盛會を見るものと思はれて居り、國鐵當局でも此の日は特に現在の臨時列車の外に更にもう一本平午後六時半頃發久の濱行増發を計畫してゐる

自轉車泥棒に

鬼門の新案特許

平市では既報の如く十八日より自轉車の鑑札の一齊付替を行ふ事になつたが新鑑札は盜難防止の實用新案特許で縱四センチ横八センチの金屬製であつて赤、青の正副になつて居り正の方には赤地に白の番号を打つてあり副は青で番号を切り拔き正の白の番号が表に現はれ副の方は差し拔き自由で自轉車を乘り捨てた場合は副の鑑札を引き拔き自轉車の主がこれを持つている仕組で赤の鑑札のまゝで乘つているものは泥棒ものか正常のものでない事を直ちに發見されるもので自轉車泥は鬼門となるわけである

どうしたら泳げるか (三)

日本水泳連盟普及委員 藤森福

即ち臂は拔き上げてから前方に運ぶ時は肩の力を拔き肩の線に眞直ぐ前方に突込み水中では掌を後方に向けたまゝ外またにまで眞直ぐ搔くのである、最初は終始臂を伸したまゝがよいが、上達するに從い臂の長い者は水中では曲げて搔く或は短いものは輕く曲げるとか適當に工夫するがよいが、水中では掌が常に後方に向き、外またまで搔くことを忘れてはいけない、そして雄大な泳ぎをしようとすれば搔手を長く、足の打叩を大きくすることである、搔く距離を短かく、即ち、水中に先手を突込で、浮きを取らないで素早く搔けば搔く距離が短かくなると共に足も小さくなる、こんな小さい泳ぎは將來がない立派に泳げる者を注意して見れば空中で曲げてゐる者でも必ず水中に伸ばしこの臂に身体の重さを乘せそれから反對の手を强く搔いてゐるこの点を注意することである、搔手は常に体の中心線を搔くことである、外側に流れることはよくない、むしろ曲げてもよい、內側にすべきである、搔手の最後に拔き上げるか、この時に力を入れ水をひらい上げるやうにする人があるがこれはいけない、掌を後方に向け眞直ぐにキッパリ拔き放すことである、足幅の小さい者は最後の拔き放しがうまく行かない、搔く途中で大急ぎで拔き上げてゐるが全くバタ足が災してゐる、足を大きくむしろ流してもよいから思い切つて拔き放す練習をすること、六打法即ち足で六打する間に二かきするのが速泳の理想であるが、最近四打法などが立派に登場している、けれ共四打でも最後の拔き放しを立派に行つてゐればこそ、立派な泳ぎを作つてのスエーデンのアルネ、ボルグ、日大卒業した天野君等はそうである

3、脚の關連

一、伏し浮きの姿勢を取る全身の力を拔くことが必要である

二、石の体形のまゝバタ足を行ふ、深淺の差異のある際は淺瀨に向つて多少でも安心感をもたせ進行して調子づけばバタ足に合せるやうに、無呼吸のまゝ臂を伸して臂の動作を行ふ

三、五搔きほど樂な氣持で續ける、顏を上げて呼吸することなど考へてはいけない

四、搔き方の巧く出來ない者は陸上での動作を續け淺瀨に立つて搔き方を更に工夫する、淺瀨に立つてやる場合に搔いた水が後方に平行に流れるやうならばよいが、交叉したり外方に流れてはいけない

久ノ濱町波立藥師とワニがふちの全景

縣豫選庭球大會

本年度全日本並びに東北六縣對抗庭球縣豫選、縣軟式庭球選手權大會は十五日、十六日の兩日平市營コートで行ひ、磐高根本、愛川組安女柳內、栗山組、平ク友部、齊藤組が夫々優勝した八月五、六日後樂園コートで開く全日本大會出場チームは男子高校の部 磐高(根本、愛川組)安達(平栗、松本組)安達(天野、小林組)原町(吉田、島組)女子高校の部 安積(柳內、栗山組)磐城(天橋田、畚組)福島(高橋、黑澤組)郡山(宗像、小林組)と決定、八月二十六七日弘前市で開く東北六縣對抗戰には左記三位まで出場する、男子一般では九月二十三四日明石市で開く全日本大會に友部(齊藤組(平ク)小川、志賀組(平ク)が出場と決定、東北對抗戰には三位園部、奥津組(平ク)も出場する、女子一般と壯年は出場する者がなく推薦で決定する事になつた、準決勝以後の戰績は次の通り

△男子高校(準決勝四組のリーグ戰)

吉田 島	原町	2―4	安達	平栗 松本
天野 小林	安達	2―4	磐城	愛川 根本
平栗 松本	安達	2―4	磐城	根本 愛川
吉田 島	原町	2―4	安達	天野 小林
平栗 松本	安達	4―2	安達	天野 小林
吉田 島	原町	3―4	磐城	根本 愛川

△女子高校(前と同じ)

高橋 黑澤	福島	4―1	郡山	宗像 小林
柳內 栗山	安積	4―2	磐城	大橋 田畚
高橋 黑澤	福島	1―4	磐城	田畚 高橋
高橋 黑澤	福島	4―0	郡山	宗像 小林
大橋 田畚	磐城	4―0	郡山	宗像 小林
柳內 栗山	安積	4―3	福島	高橋 黑澤

△男子一般(準決勝)

小川 志賀	平ク	4―2	古河	本田 阿部
友部 齊藤	平ク	4―2	平ク	園部 奥津

三位決勝戰

園部 奥津	平ク	4―0	古河	本田 阿部

決勝

友部 齊藤	平ク	4―3	平ク	小川 志賀

押寄せた人の波

四ツ倉海水浴客で賑ふ

十六日日曜の四ツ倉海岸は郡山方面からの遠征軍もあり押しかけたことザット一万五千人、大小十一の脫衣場は滿員の盛況、例年から見るとまだ幾分早めだと言われるが最近にないにぎわいを見せた

平―久の濱間の臨時列車も十五日の始發には僅か六―七人の閑さんさで當局をすつかりくさらせたが、此の日ばかりは超滿員乘降客の整理に驛員總出で汗だくだく

稅務署野球

平稅務署野球チームは十五日會津高工グランドで全國稅務署野球大會縣豫選に出場本縣優勝候補北方稅務署と對戰三對一で惜敗

親善野球

昨年度五市親善野球大會で優勝の榮冠を獲得した平市役所チームは十五、六の兩日郡山市葉山球場に於て五市親善リーグ戰に參加し第二位、一位は福島市

城山にチブス

平市舊城跡二一古物商石塚貢妻キヌ子(三八)さんは十五日腸チブスと判明

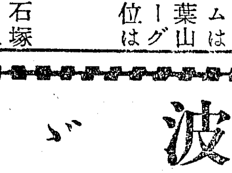
長女典子福島女子醫學專門學校卒業 平病院に修練生として勤務中のところ七月十五日午前零時二十分心臟べん膜症により死去致しました生前中は一方ならぬ御厚情に預りましたことを衷心から厚く御禮申し上げます

追つて七月二十日午後二時から學校住宅に於て告別式を營みます

昭和二十五年七月十五日
平市字梅香町四一(平第二小學校住宅)
父 菅波國尙
親戚總代 鈴木昌一
友人總代 黑田吉之助

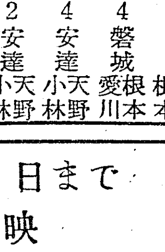
皮膚科
性病科
內科
平市縣社下
矢吹醫院
電話 一一九三 一二九五番

さゞ波
―情緒豊かな二階座敷―
明るく近代的なホール
喫茶・割烹



平館前 電984

郷土 磐城セメントの
特製コロイド
B H C
のみ しらみ 南京虫 だに
必殺
一ペコ 一夜の安眠
注意 コロイドのBHCと間違いなく
磐城セメント株式會社コロイド課
平出張荷捌所(いそだま內)
平市新川町電 七九三番

18日より…… ……24日まで
堂々上映
日本戰歿學生の手記
きけわだつみの声
◇七千万必見の映画!!!
海邊に立つて遙か彼方を眺めてごらん！
今日もみどりなす海原に故國を慕つてすゝり泣く若者達の聲が聞えて來る
△新銳演技陣總出員▽
平文化